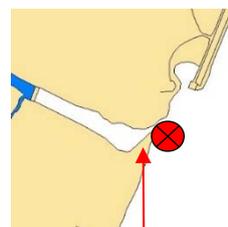


【注意】河口付近での転覆事故について

先月号では、秋の行楽シーズンの事故防止についてお知らせしましたが、本年8月下旬から河口付近での釣りに伴う転覆事故が以下のとおり発生しています。

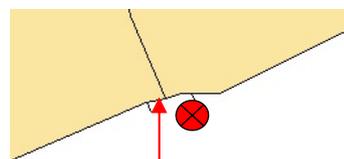
【事故概要】

(1)8月29日、広尾町楽古川河口付近で漂泊中のプレジャーボートが、船尾から波を受けて転覆、海中転落した乗船者2名は船底に挟まっていたところ、プレジャーボートごと海岸に漂着した。



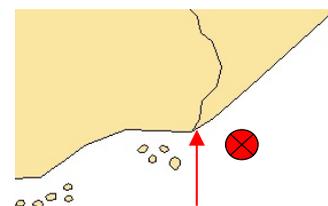
楽古川河口

(2)9月1日、苫小牧市錦多峰川河口付近で航行中のゴムボートが、横波を受けて転覆、海中転落した乗船者2名のうち、1名は自力で岸に辿り着き、もう1名は目撃者の釣竿でゴムボートとともに救助された。



錦多峰川河口

(3)9月22日、白老町アヨロ川河口付近で沖に進出しようとしたゴムボートが、船首から波を受けて転覆、海中転落した乗船者1名は、自力で岸に辿り着いた。



アヨロ川河口

※各事故とも全員救命胴衣着用

河口付近海域では、①水深が浅く、波高や波形が変化しやすい②潮流が複雑になる③荒天後は流速が増すとともに、流木等が漂流している場合がある④泥や砂を吸い込みやすく、機関が停止するおそれがある といった特徴があり、船体が不安定になりがちですので、同種事故を防ぐために以下の事項を心掛けてください。

■河口付近での漂泊は避ける

■河口付近を航行する場合は、周囲の状況を十分に確認し、波が穏やかで浮流物等のない海域を選んで航行する

■波がある場合は、大きく迂回する

お問い合わせは **第一管区海上保安本部交通部**

電話 0134-27-0118 (内線2615, 2616)

MICS (スマホサイト) <http://www6.kaiho.mlit.go.jp/sp/index.html>



海難隻数及び海難による死者・
行方不明者数 (速報値)

9月	12隻、0人
平成27年累計	71隻、7人